# 中学生チャレンジテスト(1・2年生)

○対象 〇実施校数(1月11日実施分) ○教科テスト及び生徒アンケート ・中学校第1学年:国語、数学、英語、生徒アンケート •中学校第1学年:469校

・府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程

•中学校第2学年:468校

無解答率

無解答率

中学校2年(国語)

〇実施生徒数(1月11日実施分) •中学校第1学年:57.989人 •中学校第2学年:57.908人

大阪府教育委員会

及び府立中学校並びに支援学校中学部の第1学年及び第2学年

良好 □語句の意味を理解して、適切に使うこと □言葉の意味を理解して、自分の表現に用いること 課題 ■説明文の内容を捉え、筆者の考えを理解すること ■報告文を書くとき、主語と述語が適切に対応するよう正しい語型に して書くことや、資料をもとに根拠を明確にして書くこと 【これからの学習に向けたアドバイス】 ★説明文を読むときは、文章全体の概要を捉えるとともに、キーワー ドなどに注目し、情報を整理しながら読むことで筆者の伝えたいこと は何かを考えてみましょう。 ★表やグラフなどの資料から情報を読み取り文章にしてみたり、逆に

読み取った文章を表やグラフなどにしてみましょう。

平均点 59.6点 10.0

良好 \_\_\_\_ □文脈に即して漢字を正しく読むこと

□文語のきまりに従って、歴史的かなづかいを現代かなづかいに直して 書くこと

課題 ■文章の内容をまとめるとき、理解した内容を整理し、言葉の続き具 合を考えて適切に表現すること ■聞き手を意識し、自分の考えが明確に伝わるように表現を丁夫する

8.5 実施牛徒数:57.436人

平均点

平均点

56.1点

**実施生徒数:57.531人** 

【これからの学習に向けたアドバイス】 ★説明文を読むときには、文章中に示されている具体例と筆者の 主張との関係を考えながら読むようにしましょう。 ★自分の考えを話すときは、話の中で用いようとしている根拠が自 分の考えを説明するものとしてふさわしいかを考えるようにしましょ

□平行線や角の性質を用いて、角の大きさを求めること

★具体的な事象の中にある数量の関係を式やグラフを用いて表し

てみましょう。また、その式やグラフの特徴を書いてみましょう。

【これからの学習に向けたアドバイス】 ★様々な状況や立場に立ってスピーチを考えることで、使える語句

や表現を増やしていきましょう。 ★同じ綴りの単語でも、異なる意味や用法を持つことがあります。

文の中でどのように使われているか、様々な文章を読み、考えて

### 良好 中学校1年【数学】 □負の数の減法を計算すること 平均点 無解答率 □不等式で表した数量の関係を理解すること 課題 55.0点 8.0 ■文字を使って式で表すことや、その式をどのように導いたのかを具体 実施生徒数:57,869人 的に説明すること ■必要な情報について、グラフから読み取る方法を説明すること 【これからの学習に向けたアドバイス】

無解答率

5.3

課題

·中学校第2学年:国語、社会(選択問題A·B)、数学、理科(選択問題A·B)、英語

無解答率

12.5

生徒アンケート

中学校1年【国語】

平均点

58.6点

実施生徒数:57.789人

★式に使われている文字や数字のそれぞれの意味を考え、言葉で 説明してみましょう。 ★グラフについて、それぞれが何を表しているのか、特徴や変化の仕 方の違いについて考え、書き表してみましょう。 良好 □学校生活についての短い会話文などから必要な情報を聞き取ること

■身近な話題について、まとまりのある英文を読んで、その内容に対す

■学校生活についてのスピーチ原稿を読み、概要を捉えること

□語や文法事項を理解して、文の中で適切に用いること

る質問への答えを正しい文法で書くこと

49.0点 16.1 実施生徒数:57,597人 12.0 10.0

中学校2年【数学】

■事柄が成り立つ理由について、文字を用いた式で説明すること

良好

■時間と道のりを表すグラフから、必要な情報を読み取ること

【これからの学習に向けたアドバイス】 ★3の倍数は3×(整数)で表せます。このようにあることがらを文 字を使って表してみましょう。また、式に使われている文字や数字 の意味を理解し、言葉で表現してみましょう。

□整式の加法・減法を計算すること

良好 □英語の会話を聞き取り、話の概要を捉えること

□英文を読み要点を捉えること

リフになるよう適語を補うこと

課題

- ■日本語で与えられた情報に基づき、英語のスピーチ原稿を完成させ

るために正確な文を書くこと ■学校生活についての会話文の内容を理解し、会話の流れに合うセ

みましょう。

無解答率

6.5

中学校2年【英語】

【これからの学習に向けたアドバイス】 ★英語の文法には日本語と異なるルールがあります。特に、文を書 くときはその違いに気をつけて書くようにしましょう。 ★英語の文章を読むときは、内容の中心となっているキーワードを見 つけながら、情報を整理するようにしましょう。

実施生徒数:57,989人

中学校1年【英語】

平均点

59.1点

# 中学校2年【社会A】 中学校2年【社会B】 平均点 無解答率 平均点 無解答率 44.4点 6.3 7.7 43.3点 実施生徒数:52,971 人 実施生徒数:4.890人

□筑紫平野と有明海の位置や江戸時代に活躍した人物について理解すること

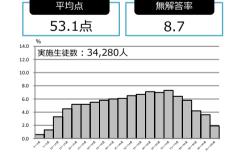
- ■資料から読み取ることができる情報を整理して、考えたことを条件に従って適切に説明すること
- ■地理や歴史に関わる基礎的・基本的なことがらを理解すること
- ■地図と結び付けて歴史に関わる事象について理解したり、歴史に関わる事象の推移を考察したりすること

### 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★社会的な事象について考えたことやわかったことを、資料から読み取ることができる情報から根拠をみつけ、自分 の言葉で説明してみましょう。
- ★歴史上の事象について、地理的な条件や特徴に着目して考えたり、なぜその事が起こったのかを年表を見て歴 史的な流れや背景に着目して考えたりするようにしましょう。

# 中学校2年【理科A】

# 平均点 無解答率 9.3 52.9点 実施生徒数:23.628人



中学校2年【理科B】

□反射の仕組みについて理解することや、骨格と筋肉がどのようにはたらき合っているのか思考すること

# □酸化と環元について理解すること

- ■師管や化合物などの用語について、意味や基本的な概念を理解すること
- ■化学変化における物質の変化やその量的な関係について理解し、反応に必要な質量を求めること

### 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★理科で学んだ用語について、具体的な事象と関係付けて理解を深めましょう。
- ★身の回りのさまざまな現象について、理科の学習で得た知識などを活用すると、どのように説明できるのか考えて みましょう。

## 1年生におけるアンケート結果

R4 1年 58.6 29.5 844 84 -2.授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。 

-3.授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。

.45.8 40.9

4.授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。

32.6 40.4 5.授業中、間違っても笑われない。

6.自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。

7.テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。 R4 1年 · · · · · · · · · 43.1 · · · · · · · · · · 32.9 .....14.8 ..... 9.0

8. 善段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。

R4 1年 33.2 16.8 2014 1 5 5 5 B 3 4 5

### 2年生の中学校2年間におけるアンケート結果

1.授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。

1.授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。

R3 1年 2.授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。

3.授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。

4.授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。

5.授業中、間違っても笑われない。 6.自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。

16.2 36.3 14.9 34.9 34.9 7.テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。

8.普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。

□ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □その他 □無回答

0 4時間以上

■ 3時間以上、4時間より少ない □ 2時間以上、3時間より少ない

☑ 1時間以上, 2時間より少ない ■ 30分以上、1時間より少ない □ 携帯電話やスマートフォンを持っていない ■ その他

□ 無回答

■ 30分より少ない

【生徒・保護者のみなさんへ】1年生のアンケート結果と2年生のこの2年間のアンケート結果です。どれも力を伸ば すために必要な項目になりますので、学校や家庭での学習状況や生活習慣に役立ててください。

- ■今回お知らせするテスト結果は、学力や学習状況の一部分であり、子どもたちの学力や学習状況、
- 学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。 ■本テストの結果とともに、「ワークブック」や「力だめしプリント」などの学習に役立つ情報については、 大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のWebページにおいてもお知らせしていますので、ご活用ください。 ○復習教材 http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02\_3\_fukushu.html



